

## 第105回 高尾山GREEN CLEAN作戦

2020年2月1日(土) 晴れ

開会式時に長年尽力頂いたスタッフ2名(稲葉、臼井両氏)が卒業となり、ねぎらいと感謝を込めた代表幹事の挨拶と各々に一言挨拶を頂いて今回のGC作戦が開始となりました。

テイカカズラの種がふわふわした絹毛を付けて舞って落ちたのを拾いながら観察が始まりました。これと似ているキジョランの種も途中の木の枝に付いていました。オオモクゲンジに実が付いているのを見上げながら歩を進めます。稈を手で触ると四角いシホウチクを皆で触って確認し高尾病院方面へ進みます。

サネカズラは別名ビナンカズラともいうのだとの説明を受けながら葉を観察していると自分の事だという男性FIT会員もいました(笑)。赤い花を咲かせているヤブツバキ、そしてこの今の季節に地味に咲いているオニシバリ(別名ナツボウズ)の花をじっくり見ることが出来ました。オニシバリの花は注意して登山道を歩かなければ見つけることはできないだろうと思います。シラカシ、アカガシ、カヤを見ながら更にはサカキの葉を良く観察し独特の曲がり具合の冬芽をじっくり見ました。

3号路から山頂を巻いて高尾山では一番古い人工林の「江川杉」を見ながらもみじ台へ向かいます。そこで、昼食、記念写真を撮りました。この日は富士山がとても綺麗に見える日で富士山を見ながら昼食を取るという贅沢な時間を過ごすことが出来ました。その昼食時に今月をもってスタッフ卒業の臼井さんの手作りマドレーヌが班長を通して参加者全員に配られました。洋菓子店で売っているものに勝るとも劣らない美味しいマドレーヌを頂きました。ごちそうさまでした!



集合写真

そして、山頂へ向かい富士道から1号路、ゴミを拾いながら下ります。ミヤマシキミの雄株の蕾を見て葉を揉むとミカンのような香りがすることを確かめました。キジョランの葉裏に小さなアサギマダラの幼虫も見つける事が出来ました。豪華トイレ付近のダンコウバイの花芽、ニワトコの花芽、フサザクラの真っ黒な芽鱗もじっくり見ることが出来ました。アブラチャンの花芽、クロモジの冬芽と枝の香りを嗅ぐことも出来ました。

陽が良く当たる場所には小さな小さなヤマルリソウの青い花が一輪咲き、タチツボスミレも見つけることが出来、コバノタツナミソウの咲き始めの花も確認出来ました。

今年は暖冬のせいかまだ2月ですが、その割に多くの花を見ることが出来ました。小公園に戻り各班毎に整理体操をして閉会式となり無事解散となりました。良いお天気の中でグリーンクリーン作戦を終えることが出来、みなさまお疲れ様でした。そしてありがとうございました。

拾い集めたゴミは、一般紙ゴミ等が45ℓ1袋、ペットボトル、缶、ビン各1袋でした。

**開催場所:** カツラ林コース〔清滝～高尾病院～2号路～3号路～5号路～もみじ台～高尾山頂〕

**参加者:** 51名(一般26名、FIT会員25名)

**スタッフ:** 入江〔代表〕、稲葉、臼井、熊木、野坂、廣川、福田(写真)、楨田(写真)

**報告者:** 小野 梨香

\* 次回の「106回高尾山GREEN CLEAN作戦」は2020年3月7日(土)、高尾山口駅9:30集合、稲荷山コース〔清滝～稲荷山～5号路～もみじ台～高尾山〕です。







地味に咲いているオニシバリ



小さな小さなヤマルリソウ



咲き始めのコバノツナミソウ



ヤマネコノメソウの蕾



開き始めたニワトコの冬芽



白実の万両と百両（カラタチバナ）



葉っぱがミカンの香りのミヤマシキミ



見所作成した稲葉さん挨拶



観察班長の臼井さん挨拶